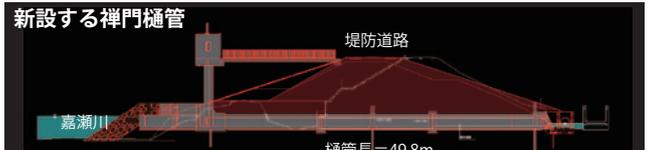
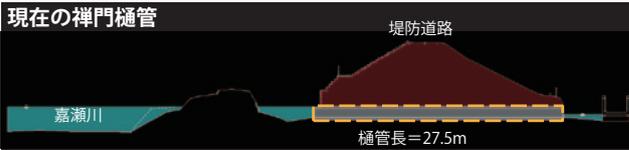


現場打ち樋管のPCa (プレキャスト) 化



工事概要

嘉瀬川右岸 7k000 に既存する禅門樋管の老朽化に伴い新たに樋管を新設する工事である。
 当初計画では、樋管函渠部は現場打ちでの施工となっていたが函渠部の内空断面が 1.0m×1.0m と非常に狭く、延長も約 40m あり品質・安全を確保することが極めて困難であることや本工事は堤防を掘削しての施工となるため、スピーディーな施工が要求されたことなどから今回、SJ-BOX の採用に至った。



- 発注者 国土交通省九州地方整備局
武雄河川事務所
嘉瀬川出張所様
- 施工者 株式会社山崎建設様
- 工事名 禅門樋管改築工事
- 施工場所 佐賀市久保田町徳万地先
- 採用製品 SJ-BOX 1000×1000×2000 (特厚)
- 施工延長 34m (プレキャスト函体)

禅門樋管

杵島工業用水および王子マテリアで使用
 する水を取水するための樋管となっており、
 排水機能はありません。

水取樋管

西佐賀水道企業団 (上水道) で使用する
 水を取水するための樋管となっており、
 こちらも排水機能はありません。

地域住民対象に見学会『昔話に花咲かせる』 株式会社山崎建設様



▲当時の村長などの彫刻を見学する地域の方々



▲石仏に手を合わせ見学する様子

株式会社山崎建設（武雄市、山崎虎次社長）は11日、佐賀市久保田町で施工する禅門樋管改築工事の現場で地域住民を対象に現場見学会を行った。

同樋管は1938年に改修工事が行われており、木製だったものを石板の空積みで構築されたもので、今回、老朽化に伴い新設工事に至った。同石板に石仏や当時の久保田村長、助役の名前など彫刻されているのが見つかり、解体前に地域の方へ見てもらうことを目的に見学会を計画した。

見学会には、地域住民およそ20人が訪れ、参加者らは石仏に手を合わせ写真に収めたり、幼少期に樋管内で遊んでいた昔話に花を咲かせたりなど賑わいを見せた。

同現場の現場代理人を務める山崎建設の山田正治氏は「参加して下さった地元の方の多くが石仏のことを覚えていらっしゃいました。見学会を機に集い、昔話に賑わってくださり楽しい会になってよかったです」と笑顔で感想を述べた。

平成29年11月28日 建設新聞より



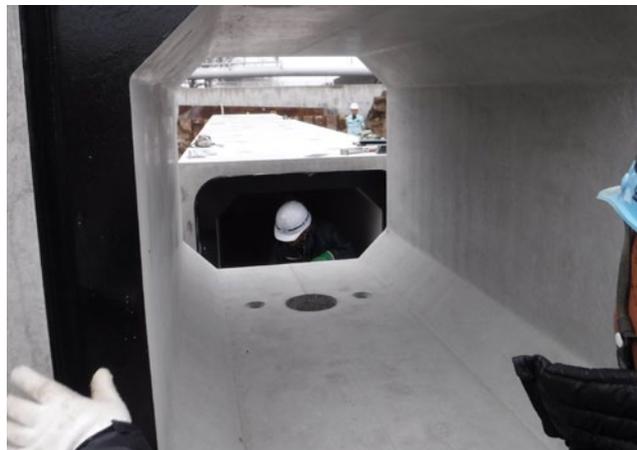
■現場打ち遮水工部（差し筋）



■抜け出し防止プレート



■新設現場打ちとの接続部（止水ゴム製品一体成型）



■グラウトホール部

FUJI 不二コンクリート工業株式会社
 本社 〒843-0233 佐賀県武雄市東川登町大字永野7552-2
 TEL(0954) 23-1211 FAX(0954) 23-3167

佐賀営業所 TEL(0952) 64-8900 FAX(0952) 64-8907
 福岡営業所 TEL(0942) 65-3066 FAX(0942) 65-3099
 長崎営業所 TEL(095) 818-1320 FAX(095) 818-1321